

富谷市記者会見資料⑨

令和2年9月30日

企画部企画政策課

担当：平岡

連絡先：022-358-0517

富谷宿開宿 400 年記念

とうほく街道会議第 16 回交流会 奥州街道・富谷宿大会の開催

本市発展の原点である奥州街道・富谷宿が元和6年(1620)に開宿し、今年で400年を迎えます。

今般、富谷宿開宿400年をテーマとして、とうほく街道会議交流会を開催し、地域の方々も含めて広く、この宿場の魅力や取組の内容を知り・考えていただくとともに、東北各地の活動団体との交流により、取組の更なる躍進を目指していきます。

報道機関の皆様におかれましては、当日の模様をぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 11月6日(金)・7日(土)

・1日目 11月6日 午後1時20分～午後5時45分

記念講演、基調講演、分科会

・2日目 11月7日 午前9時30分～午後2時

街道探訪会(富谷宿を巡る2コース)

2. 場 所 富谷中央公民館 大ホール(1日目)

3. 主 催 「とうほく街道会議第16回交流会奥州街道・富谷宿大会」実行委員会

4. その他 詳細は、別添チラシのとおりです。

とうほく街道会議とは…

宮城学院女子大学 宮原育子教授を会長に、東北地方を街道で結び、東北の歴史、文化、風土を活用した地域づくりに貢献することを目的に設立された団体で、毎年1回、東北各地を会場に交流大会を開催しています。



参加の申し込み 締め切り：10月30日（金）

「参加申込書」に記入の上、郵便、FAXまたはEメール（PDFファイル添付）にてお申込みください。

●郵送・FAXの場合

〒981-3392 宮城県富谷市富谷坂松田 30 富谷市企画部企画政策課
 とうほく街道会議 富谷宿大会実行委員会事務局 あて FAX 022-358-2365

●Eメールの場合 [E-mail] kikakuseisaku@tomiya-city.miyagi.jp

□とうほく街道会議ホームページの入力フォームからも申し込みができます。

URL<<http://www.tohoku-kaido.com/>>

※WEB 聴講希望者もこの入力フォームから申込み

とうほくの街道 検索



主会場「富谷中央公民館」

〒981-3311 宮城県富谷市富谷西沢 13 TEL022-358-2036

宿泊：富谷市にはホテルはありませんので、仙台市内及び大和町大衡村のホテルをご利用ください。

[交通アクセス]

- 高速道路：東北道 泉ICより9km 約20分 大和ICより7km 約15分
 常磐道（仙台北部道路）富谷ICより3km 10分 ※東北道と富谷ICとの出入りは出来ません
- 仙台地下鉄南北線 泉中央駅で宮城交通バスに乘換（仙台駅から約15分 ※乗換含まず）
 - 宮城交通バス（泉中央駅バスプール4番及び5番乗り場）
 - 【泉中央駅乗車～富谷学校前下車】 料金 600円
 - 4番乗り場（富谷営業所行） 11:04発 ⇒11:34着 11:15発 ⇒11:45着
 - 5番乗り場（吉岡行） 11:57発 ⇒12:27着 12:10発 ⇒12:42着
 - ※富谷高校行に注意 ※富谷中央公民館まで 約200m 徒歩5分
 - 【富谷学校前乗車～泉中央駅下車】 17:37発 ⇒18:03着 18:02発 ⇒18:26着
 - ※泉中央駅方面バス停に注意 ※会場から約250m 徒歩5分
- タクシー【泉中央駅より】 ※駅ビル2Fのタクシープール 3500円程度 約11Km 約20分

会場のご案内

富谷宿大会実行委員会事務局あて

申込み日： 月 日

「とうほく街道会議 第16回交流会 奥州街道・富谷宿大会」参加申込書

□の項目はいずれかに✓などをお付けください

ふりがな		□ 男	生年月日（旅行保険加入のため探訪参加者は必須）	
※1 氏名		□ 女	□大正 □昭和 □平成	年 月 日
※1 住所	〒		団体名（NPOなどの所属団体ある場合は記入）	
※1 電話		FAX		
※6 E-mail		@		

内容項目		参加費等	参加内容等		募集定員
1日目	記念講演に参加しますか？	無 料	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	150名
	基調講演に参加しますか？		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
	分科会に参加しますか？		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
2日目	街道探訪会参加希望はどのコースですか？	1,500円(当日徴収)	<input type="checkbox"/> Aコース	<input type="checkbox"/> Bコース	各15名

今後、とうほく街道会議からイベント情報メール配信を希望しますか？ ※既にとうほく街道会議等からメール配信を受けている方は記入不要です。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	※6 メールアドレス記入必須
--	-----------------------------	------------------------------	-------------------

- ※1 新型コロナウイルス感染対策のため、氏名・住所・電話番号（出来れば携帯）の記入は必須です。
- ※2 1日目の富谷中央公民館では、新型コロナウイルス感染対策のため、上履きのご準備をお願いいたします。
- ※3 記念・基調講演会、分科会及び探訪会は、定員になり次第締め切りします。なお、参加出来ない場合は連絡します。
- ※4 WEB 聴講をご希望の方は、とうほく街道会議ホームページの参加申込みフォームから申込み下さい。
- ※5 街道探訪会の参加キャンセルは10月30日までに申込先（事務局）に連絡ください。期日を過ぎたキャンセルは受けかねますのでご了承ください。
- ※6 とうほく街道会議からイベント情報のメール配信を希望の方は、メールアドレスの記入が必須です。
- ※7 今回ご記入いただいた個人情報については、実行委員会事務局が責任を持って管理し、当該の目的以外には使用いたしません。

【問合せ先】「とうほく街道会議第16回交流会 奥州街道・富谷宿大会実行委員会」事務局

〒981-3392 宮城県富谷市富谷坂松田 30 富谷市企画部企画政策課
 E-mail : kikakuseisaku@tomiya-city.miyagi.jp

TEL:022-358-0517
 FAX:022-358-2365

富谷宿開宿 400 年記念

第 16 回交流会 奥州街道・富谷宿大会

とうほく街道会議

～開宿 400 年・富谷宿の明日を考える～



令和 2 年

時
所

11月 6日(金)・7日(土)

富谷中央公民館

(宮城県富谷市富谷西沢 13)

表紙図絵：『増補行程記』より富谷新町部分抜粋 (もりおか歴史文化館収蔵)

【主催】「とうほく街道会議第 16 回交流会 奥州街道・富谷宿大会」実行委員会

とうほく街道会議、みやぎ街道交流会、東北みち会議、富谷市文化財保護審議会、関係 3 町内会、富谷しんまち活性化協議会、関係事業所、富谷市シルバー人材センター、くろかわ商工会 宮城県道路課、国仙山河川国道事務所、富谷市 (企画部・経済産業部・建設部・教育委員会)

【後援】あおもりかいどう会議、ふくしまけん街道交流会、出羽の古道六十里越街道会議、越後米沢街道・十三峠交流会、羽州街道交流会、NPO 法人全国街道交流会議、(一社)東北地域づくり協会 (予定)、マスコミ各社 [新聞・テレビ] (予定)

【問合せ先】とうほく街道会議
第 16 回交流会富谷大会実行委員会事務局 / TEL022-358-0517

第 16 回交流会 奥州街道・富谷宿大会 プログラム

江戸期の奥州街道は、慶長 6 年（1601）からの仙台築城に伴い、富谷を経由地とする切り替えが行われました。元和 6 年（1620）に富谷宿（別名：富谷新町宿）が宿立し、本陣の内ヶ崎家は、参勤交代の奥州諸藩や松前藩の大名の宿泊所となり、天保 13 年（1842）の記録では、富谷宿には酒屋、醤油屋など 25 業種、75 件の店が軒を連ねていたとされています。

今でも新町地区には、枳形や短冊形の地割りなど、宿場の風景が色濃く残されており、令和元年度には市民が主体となったワークショップやディスカッションを通じて、「しんまち活性化ビジョン」を策定し、宿場町の歴史や景観を生かした「巡りたくなる・歩きたくなる・出会いたくなる”しんまち”」を目指したまちづくりに取り組んでいます。

元和 6 年（1620）に富谷宿が開宿し、今年で 400 年を迎えます。今般、富谷宿開宿 400 年をテーマとして、とうほく街道会議交流会を開催し、地域の方々も含めて広く、この宿場の魅力や取組の内容を知り、考えていただくとともに、東北各地の活動団体との交流により、取組の更なる躍進を目指すものです。

11 月 6 日（金）

●「フォーラム」〔13:20～17:45〕

【オープニングセレモニー】〔13:20～13:55〕

- ・オープニング 富谷市紹介 VTR 上映
- ・主催者挨拶 大会実行委員会 委員長（富谷市長） 若生 裕俊
とうほく街道会議 会長 宮原 育子
- ・来賓挨拶

【記念講演】〔14:00～14:55〕

「伊達政宗公が描かれた未来への道」

慶長遣欧使節帰朝 400 年の今年、その真意を探るとともに、現在を生きる私たちが未来の為に果たすべき役割とは何かをお話いただきます。

講師：伊達 泰宗 氏（伊達氏 34 世 仙台伊達家 18 代当主）

【基調講演】〔15:05～16:00〕

「奥州街道と富谷宿」

仙台築城に伴う奥州街道を中心とする街道政策と富谷宿の歴史的な変遷、現富谷市域の歴史等について講演を頂きます。

講師：平川 新 氏（東北大学名誉教授）

【WEB 聴講】

当日都合により参加出来ないなどで WEB 聴講をご希望の方が多い場合は、その方法を検討したいと思います。アクセス方法等の検討結果をメールにて連絡しますので、とうほく街道会議ホームページの参加申込み入力フォームで申込み下さい。



●代官松



●中宿の景観



●街道まつり（武者行列）



●街道まつり（大名行列）



●富谷茶摘み

【分科会（パネルディスカッション）】〔16:15～17:35〕

「富谷宿を生かした街づくりの明日」

宿場を生かした街づくりに取り組む東北各地の活動から学び、富谷宿を生かした明日を考えます。

- ・コーディネーター：宮原 育子（宮城学院女子大学教授）
- ・パネリスト：高田 洋文 氏（月建築設計室代表・地域歴史文化遺産保全活用推進員）
- ・ 渋谷 浩一 氏（福島県桑折町商工会会長）
- ・ 齊藤文四郎 氏（風に揺らぐ紅花六田宿 代表）



●内ヶ崎家別邸

【パネル展】〔12:00～17:55〕 会場：富谷中央公民館 大ホール

- ・富谷宿紹介、奥州街道、団体活動のパネル紹介

11月7日（土）

【街道探訪会（富谷宿めぐり）】〔9:30～14:00〕

参加費：1,500円（資料、昼食、保険、ガイド）小雨決行

9:30 富谷中央公民館集合

9:30～10:30 事前レク（宿場の見どころや歴史を説明）

10:30～14:00 富谷宿めぐり 2コース（各コースとも徒歩2km程度）

●Aコース 定員15名程度

案内：清水 勇希（富谷市教育委員会学芸員）

中央公民館～代官松～北雲台（内ヶ崎織部金石文）～下町の散策～内ヶ崎家別邸（外観のみ）～脇本陣跡～富谷市まちづくり産業交流プラザ（昼食）～旧佐忠商店～とみやど～熊野神社～中宿の散策～中央公民館解散

《見どころ》1618年に内ヶ崎織部によって宿場町の整備が始まり、1620年に宿場町が整った富谷宿は、1751年に描かれた『増補行程記』や1826年作製の『富谷村御絵図（十兵衛絵図）』で見られ、今も街の区画や町割りで見ることができます。今回は、史料をもとに宿場町富谷宿を感じながら巡ります。

●Bコース 定員15名程度

案内：高田 洋文 氏（地域歴史文化遺産保全活用推進員）

中央公民館～代官松～下・中町の散策～熊野神社～本陣跡（内ヶ崎酒造店）～とみやど～旧佐忠商店～富谷市まちづくり産業交流プラザ（昼食）～脇本陣跡～山田家住宅（ギャラリーなごみ）～内ヶ崎家別邸（外観のみ）～中央公民館解散

《見どころ》新しい街のイメージが強い富谷市ですが、しんまち地区は宿場町の面影を感じることが出来ます。面影を感じる多くの建物は、気仙大工の影響を見る事が出来ます。2020年には「旧佐忠商店」が国の有形文化財に登録される予定で、地域資源の再考にもなっています。歴史的建造物を地域歴史文化遺産保全活用推進員の解説で巡ります。



●山田家住宅（ギャラリーなごみ）



●旧佐忠商店（富谷宿）



●本陣跡（内ヶ崎酒造店）

【新型コロナウイルス感染防止対策について】

- ①会場での「3つの密」回避対策として、定員の半数程度となるよう設定しています。
なお、今後の国等の方針の変更に従って対処します。
- ②また、会場の換気に十分な配慮をおこないます。
- ③基礎疾患のある方は参加を控えていただくとともに、下記の方は参加をご辞退願います。
 - ・風邪のような症状（発熱・咳・咽頭痛・鼻水・鼻づまり）がみられる。
 - ・2週間以内に海外（感染流行国）又は国内の感染流行地域へ旅行や出張をした。
- ④当日、「マスクの着用」及び「咳エチケット」の励行をお願いします。
- ⑤富谷中央公民館では、上履きの準備をお願いいたします。
- ⑥会場での大声や近接した距離での会話等は避けてください。
- ⑦会場入口での検温・アルコール消毒に協力してください。
- ⑧事前に申し込みにより、氏名・連絡先を把握した方のみ参加出来ます。当日は受け付けません。
- ⑨新型コロナウイルスの感染状況によっては、急きょ中止する場合があります。



●熊野神社社殿